

日時：平成 19年 2月 28日(水)

場所：江戸東京博物館ホール

東京都墨田区横網1-4-1

JR総武線両国駅西口

(進行方向後方出口)下車徒歩3分

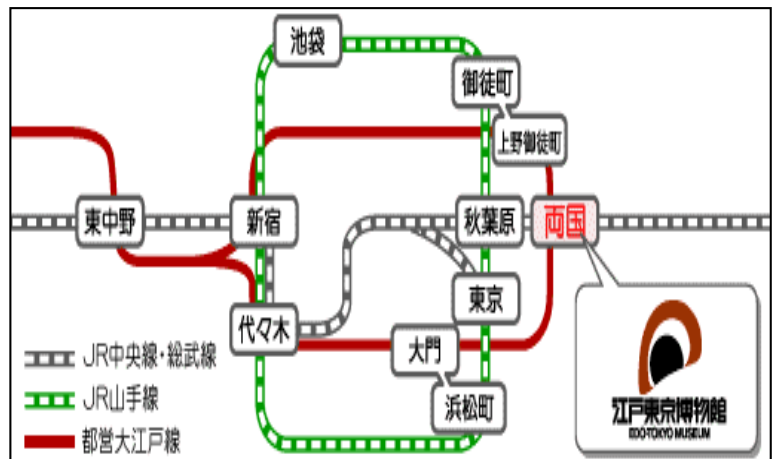
都営大江戸線両国駅A3・A4出口徒歩1分

主催：環境ホルモン学会

(正式名 日本内分泌攪乱化学物質学会)

参加費：会員 3,000円 一般 5,000円

定員：300名



《プログラム》 一部変更の可能性があります。

9:30- 受付

10:00-10:05 開会の挨拶

10:05-10:10 イントロダクション

菅野 純 国立医薬品食品衛生研究所

10:10-11:00 「ビスフェノールA受容体:その構造と活性」

下東 康幸 九州大学大学院

11:00-11:50 「ホルモン影響の不可逆性のメカニズム」

渡辺 肇 自然科学研究機構 基礎生物学研究所

11:50-13:30 昼休憩

13:30-14:20 「低用量問題の研究の現状と課題」

菅野 純 国立医薬品食品衛生研究所

14:20-15:10 「Bisphenol-A の胎児期および授乳期慢性曝露による

Dopamine 神経機能に及ぼす影響」

鈴木 勉 星薬科大学

15:10-16:00 「新生児マウスへのダイオキシン投与による免疫系への影響」

林 良夫 徳島大学大学院

16:00-16:10 閉会の挨拶

§ 申込方法:

参加申込書にご記入の上、環境ホルモン学会事務局に郵送,ファックス,E-mail でお申込下さい。

第 17 回講演会参加申込書

ファックス宛先 029-859-0851

参加申込 (参加費は当日受付にてお支払い下さい) 会員 会員番号 < >
氏名 入会して参加する
..... 非会員

テキストのみ購入 (振込用紙をお送りします) 会員 3,000 円 一般 5,000 円
氏名 会員番号 < >

所 属

連絡先 自宅 勤務先
住所 〒

電話

ファックス

e-mail

§ 申込及び問合せ先:

環境ホルモン学会 (正式名 日本内分泌攪乱化学物質学会) 事務局
〒305-0061 つくば市稲荷前24-1-202
Tel : 029-859-0818 fax : 029-859-0851 E-mail : jsedr@mb.infoweb.ne.jp
HP : <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsedr/>

会員についての概要

- 1.資格 個人会員は本会の目的に賛同した個人で、所定の手続きを経て、別に定める会費を納入したものとす。
- 2.会費 年額2,500円(年4回発行のニューズレター誌を含む 会計年度は4月から翌3月)
- 3.会費納入方法 入会申込書が到着後、振替用紙をお送りしますので、郵便振替口座にお振り込み下さい。

※個人会員の他、賛助会員、公益会員があります。

詳しくは事務局にお問い合わせになるか、学会のホームページをご覧ください。